

はじめに

私たちは、現在、グローバル化の進展や生成A Iによるデジタル分野の急速な技術革新など、社会の変化が加速度を増し、将来の予測が困難な時代を迎えています。

このような変化の激しい時代においても、高い志をもち、多様な人々と協働しながら、主体的に未来を切り拓いていくことのできる子どもたちを育てていくことが、重要であると考えています。

このため、県教育委員会では、令和5年10月に策定した「山口県教育振興基本計画（2023年度～2027年度）」に基づき、教育目標である「未来を拓く たくましい『やまぐちっ子』の育成」をめざして、本県の強みである「コミュニティ・スクールの連携・協働体制」と「ICT環境」を積極的に活用しながら、様々な教育課題に的確に対応するための諸施策を総合的かつ計画的に推進しています。

こうした取組をより確かなものとするとともに、本県教育に関わる全ての人々が、本県教育の現状やめざす方向性、取組内容等を共有し、教育目標の実現に向けて一体となって取り組む必要があることから、単年度計画としての「令和8年度山口県教育推進の手引き」を作成しました。

本手引きでは、本県の教育目標の実現に向けた令和8年度の取組内容を計画に沿って体系的・総合的に示すとともに、市町教育委員会や学校が、それぞれの取組を点検・評価しながら見直し・改善を図る、いわゆるPDCAサイクルに沿った教育活動ができるよう、関係指標等の各種データや学校現場での各取組の参考となる資料を掲載しています。

各学校におかれましては、本手引きを有効に活用され、学校教育目標の設定や、教育活動の点検・評価等を通じた継続的な学校運営の改善を図るとともに、創意工夫を凝らした教育活動を積極的に展開され、児童生徒や保護者、地域の方々の期待に応える学校づくりに努めていただきますようお願いいたします。

2026年（令和8年）4月

山口県教育委員会教育長 繁 吉 健 志